

指差呼称の効果への理解

危険を**体感**すれば、指差呼称を実施する！

【人形の墜落実験の実施】



指差呼称の効果への理解をうながす教育です。

墜落実験では60キロの重りを落とし、その衝撃を実感しました。

もし安全帯をまちがって使っていたり、フックをかけていなかったりすれば、
どんな危険にあうのか、まのあたりにし、
大事な時こそ、指差呼称で確認しようと伝えました。

また、危険予知能力を向上させて、どんな内容の指差呼称を取り入れたらよいのか
勉強会を行いました。